

月報だより・星空市場

- 渡航目的と応募者の研究内容との関連は詳しく書くこと。
- ②論文リストを含む研究業績
 - ③観測については、観測割当通知および観測提案の写しか、それに準ずるもの
 - ④国際共同研究については、渡航先の招聘状および研究計画の概要
 - ⑤研究集会参加については、当該研究会開催の主旨を説明する資料、プログラム、および応募者の寄与（口頭発表等）を証明するもの
 - ⑥大学院生の場合、研究指導者の意見書
 - ⑦航空運賃の見積書
 - ⑧関連研究論文の写し（一編）
5. 応募締切：2000年6月10日必着

6. 決定時期：2000年6月下旬

7. 応募書類送付先：

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1

国立天文台内

日本天文学会 早川基金募集係

*早川基金内規（天文月報第90巻第5号参照）による援助対象資格は「日本天文学会会員で、原則として35歳以下の天文学研究者であって、この基金以外の海外渡航費（滞在費を除く）の援助を受けない者。」です。

◎2000年はこの後、9月10日締め切りで2000年10～12月出発分の募集を行う予定です。応募希望者は書類等の準備をしてください。

◎援助者には、帰国報告書をお願いします。

星空市場

「歴史天文学」と「天文年代学」について

本誌の昨年4月号245頁のこの欄で、大橋由紀夫氏は「歴史天文学」などの用語について提案された。斎藤国治氏が研究を進めて、提唱されている「古天文学」という用語についての大橋氏のご指摘は、至極もっともなことと私は思う。文部省学術用語集・天文学編の増補版（丸善、1994）には、「古天文学」に対して「palaeoastronomy」という英語名をつけて掲載されているが、「palaeo-」は単に「古い」ということを意味する言葉であるから、斎藤氏が意図されている物には適当ではないだろう。もともと「古天文学」という言葉には、このような誤解を生む要因が含まれていると私は思う。

大橋氏が言われるよう、歴史上の天文記録を天文学的に研究する学問分野は「歴史天文学」と呼ぶ

のがよいだろう。ところで、従来から「天文年代学（astronomical chronology）」という分野があつて、私は「古天文学」よりは適切な言葉であると思っていたが、大橋氏はこれは「年代のはつきりしない天文記録の実年代を、天文計算によって確定するという分野に限定される。」（大橋氏の私信による）と考えておられるようである。明快なご判断であると思うが、「天文年代学」には天文計算によって実年代を確定することが出来ない問題を含めてもよいと思う。研究を進めても、今の我々の力では解決するが出来ない問題もあるかも知れないからである。従つて大橋氏のいう「歴史天文学」が適するテーマもあるうし、また、昔からの「天文年代学」でよい問題もあるだろう。「古天文学」という誤解を生む言葉よりはよい、と私は思う。

長谷川一郎（大手前大学社会文化学部）

早川基金応募カバーシート

(本頁をA4に拡大コピー・記入して、応募用紙の最初に添付して下さい)

氏名	(会員番号 :)		生年月日 19 年 月 日 (歳)
所属			身分
援助希望 の内容	(観測・国際共同研究・国際研究集会) その他 []		
渡航期日	年 月 日 ~ 年 月 日		
渡航期間 :	渡航場所		渡航費見積金額 : 円
研究略歴			
渡航歴および旅費の出所 :			
渡航の主旨 :			
国際研究集会についての寄与 : 1. 口頭発表, 2. ポスター, 3. その他 []			
連絡先	TEL	FAX	

(社)日本天文学会へ、1999年10月2日から2000年1月22日までの間に入会された方、退会された方、移籍された方をお知らせします。

***新入正会員**

荒木田英祐 総研大(在学)
高宮 務 東大・大学院・理(在学)
井上昭雄 京大・大学院・理・宇宙物理学(在学)
倉田 巧 県立ぐんま天文台
中永 育 ダイキン工業(株)特機事業部研究設計部
森 寛志 愛媛大・理
堀川裕文 北大・大学院・工(在学)
小池哲司 阪大・大学院・理(在学)
岩本静男 阪大・大学院・理・宇宙地球科学(在学)
中屋秀彦 国立天文台 ハワイ観測所
大田 泉 東北大(在学)
勝川征雄 東大・大学院・理・天文学(在学)
米徳大輔 東京工大(在学)／宇宙科学研究所
榎 基宏 阪大・大学院・理・宇宙地球科学(在学)

***新入準会員**

古関光弘
川井田基爾
芝原義弘
由良 彩
山室智康 (株)ジェネシア
竹部雅博 (株)島津製作所 基盤技術研究所
櫛田淳子 東京工大(在学)

***新入団体会員**

明星大学天文学物理学科

***移籍会員[準～正]**

中富信夫
渡辺寛之 岬進学教室
遠山大輔 山形大(在学)

***退会正会員**

蓬茨盡運 平井俊成 萩原陽一
寺田和広 清水鉄也 田村隆幸
松浦維勝 高橋 敦 西村憲是
坂本光士 原 忠徳 後藤 讓
福永博哉 木下親郎 宮崎淳一
湯田小百合 上野季夫

***退会準会員**

桑原龍一郎 渡辺勲二郎 大森史彦
山岡 保 水野浩治 大蔵 満
土田嘉直 広田一郎 青木 稔
山口 新 久居武彦 原田参太郎
中西三保 原田健久 金津和義
小澤宏一 沼井澄子 中村信一
村上ひろ子 永田卓哉 佐藤 努
加藤千恵 友廣武教 岩本相一
藤原 誠 東条 新 佐々木浩之
難波田康治 津谷英喜 大湖真克
清水壯一 須田清久 吉田専一
青木 尚 佐々木一麿 西田篤弘
藤原朋子 小澤 達 島 正子

***退会団体会員**

長野県飯田高校天文班

***移籍会員[正～準]**

西見昭彦
後藤真理子 国立天文台
細貝正之 日本テレコム(株)
石津太一郎 山一物産(株)

編集委員 上野宗孝(編集長), 伊藤孝士, 大橋正健, 小野智子, 斎藤芳隆, 田村元秀, 土橋一仁, 内藤統也, 和田桂一
平成12年3月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町565-12 啓文堂 松本印刷
定価700円(本体667円) 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
TEL:0422-31-1359(事務室) / 0422-31-5488(月報・欧文編集) FAX:0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のホームページ <http://www.tenmon.or.jp/> 月報編集 e-mail: gpjimu@tenmon.or.jp